

報酬

RSU: Indeed の株式報酬型の インセンティブプラン

indeed





RSUとは？

2021年、Indeed は長期的に業績アップに貢献している従業員への報酬として、**譲渡制限付株式ユニット(RSU)**の交付制度を導入しました。

RSUは自社株の形で交付される**株式報酬型のインセンティブ**であり、Indeedの場合は親会社の[リクルートホールディングス](#)の株式となります。なお、リクルートホールディングスの株式は、東京証券取引所で取引されています(**証券コード6098**)。

RSU制度の目的

RSUによる長期インセンティブプログラムの目的は次の3点です



従業員に経営陣の
立場で考えるよう
促すこと



Indeedの業績に
応じて従業員に
報酬を支給する



インセンティブと会
社の業績を
連動させる

Indeedではなく リクルートホールディングスの株式 なのはなぜですか？

Indeedは2012年にリクルートホールディングスの完全子会社として買収されたので、Indeedの株式は非公開です。リクルートホールディングスの完全子会社である **Indeedは、リクルートのHRテクノロジー戦略ビジネスユニット(SBU)で大きな役割を果たしています。**HRテクノロジーSBUはリクルートホールディングス全体の成長を強く牽引しており、その結果としてリクルートの株価上昇に大きく貢献しています。

リクルートのHRテクノロジーSBUには、Indeed の関連企業であるGlassdoorとSyftも含まれています。



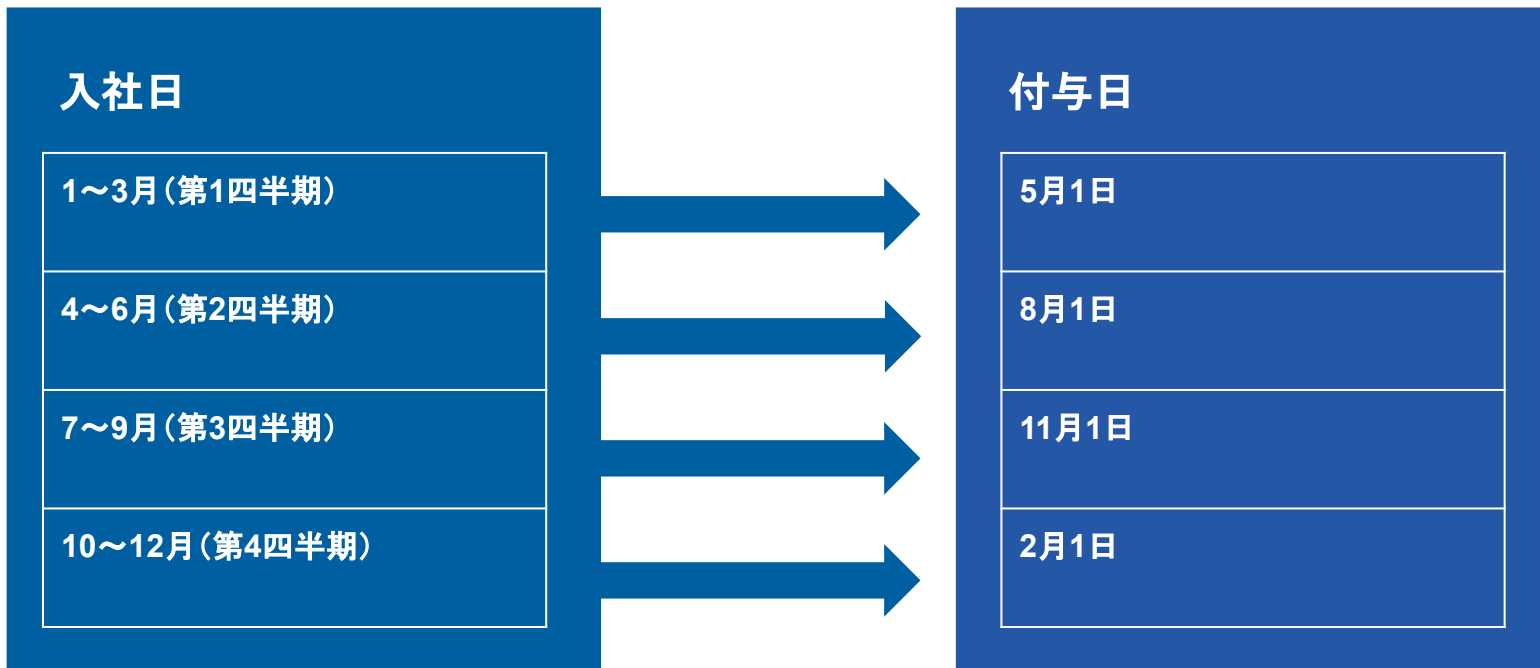


RSUの付与

従業員へのRSUの付与は、株式付与に関する契約書を通じて行われます。この契約書には、従業員に付与されるユニットの数が明記されます。**初回の付与日は、その従業員が Indeed に入社した最初の四半期が終了した後、翌四半期の2か月目の初日と決まっています。**したがって、入社日が翌四半期にずれ込んだ場合は、RSUの付与日も変わります。

たとえば、2021年2月10日に入社した従業員には、最初のRSUは2021年5月1日に付与されます。

入社時期による最初の付与日



ユニット数の計算方法

付与されるユニット数は、付与日前日のリクルートホールディングスの株価終値に応じて決まります。以下の例をご覧ください。

1. 2021年第1四半期に入社し、2021年5月1日に付与されるRSUは\$4,000*相当分(取締役会の承認を前提とする)
2. 4月30日の終値が\$42.17(日本円から換算)
3. 付与されるRSUのユニット数は94(換算した終値でRSUの金額を割り、小数点以下を切り捨てる)

RSUの 評価額	÷	付与日前日の終値	=	RSUの 付与数
*\$4,000分	÷	\$42.17 (4,370円)	=	94

*または現地通貨相当額



RSUの権利が確定するタイミング

カナダを除くすべての国

- 権利確定までに4年間
- 付与日から1年後に25%の権利が確定
- その後3年間で四半期ごとに6.25%ずつ権利が確定

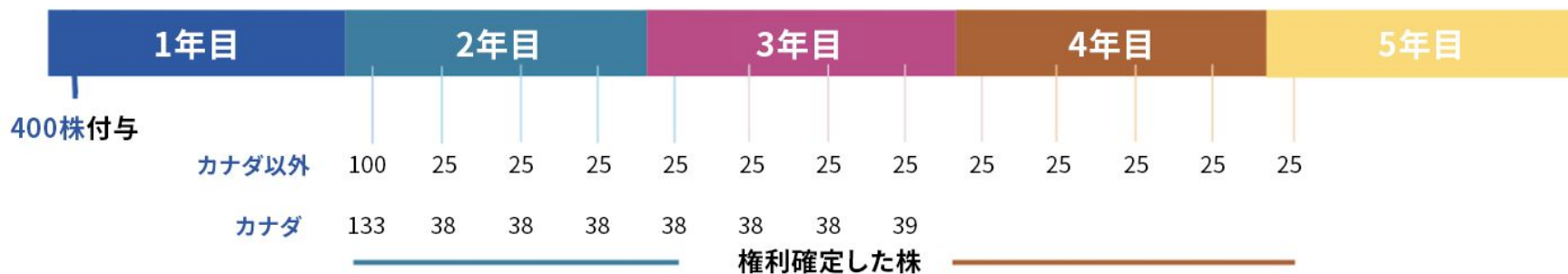
カナダ

- 権利確定までに3年間
- 付与日から1年後に33.3%の権利が確定
- その後2年間で四半期ごとに9.524%ずつ権利が確定

権利確定のスケジュール

権利確定日ごとに、それまでに付与されたRSUが
リクルートホールディングスの株式に段階的に変わります。

400株付与された場合(カナダとそれ以外の国の比較)



株式はいつまで保有できますか？

権利が確定した株式は、売却や移行の指示があるまで口座に保有されます。Indeed を退職した場合でも、株式を売却する義務はありません。

株式を受け取るには、権利確定日に在籍している必要があります。権利確定日より前に退職した場合、権利未確定の株式は失われます。

RSUの詳細については、採用担当者にお尋ねください。

